

つなぐ



＜設立状況(R元.10.1) 全41地区中＞
 まちづくり協議会 28(30地区)
 まちづくり協議会準備会 1(1地区)

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>

Vol.27



日浦地区まちづくり協議会



～あたたかでおだやかな緑あふれる里山へ～



委員会では、活発な意見が飛び交いました。



手書きのイラストは、すべて影浦さんのオリジナルです。

日浦地区まちづくり協議会では、昨年からプロジェクト委員会を立ち上げ、マップ作りに取り組んできました。今年9月にイラストマップが完成し、配布を始めています。

神社や動植物などのイラストは、日浦地区まちづくり協議会の影浦さんが描いています。今後、マップの裏面に地区内の名所や季節のイベント、飲食店などを掲載する予定です。

日浦地区まちづくり協議会は、今まで以上に日浦地区の魅力発信に取り組んでいきます。

日浦地区マップ作成プロジェクト委員会



まち協設立地区紹介コーナー



好評連載中！



北条地区まちづくり協議会

面積：2.64km²
人口：7,468人
世帯数：3,281世帯
※R元.9.1 現在

北条地区は、スーパーやホームセンター、病院のほか、幼稚園から大学までの教育機関も整っている便利な街です。北条港沖の鹿島では、釣りや海水浴、登山などのレジャーを楽しむことができます。



地区の見どころ



◎鹿島

今は囲いの中で飼育されていますが、かつては野生の鹿が生息する島で、北条のシンボルとなっています。5月の北条鹿島まつりでは^{かいね}櫓練りや大しめ縄の張り替えが披露され、7月の風早海まつりでは4,000発の花火が夏の夜空を彩ります。

昭和の大スター^{あつみ きよし}渥美清氏と脚本家の^{はやさか あきら}早坂暁氏の句碑を北条まち協が建立しています。親友同士のお二人も愛した鹿島に是非お越しください。



◎北条鯛飯

瀬戸内産の鯛を丸ごと一匹使い、昆布とともに米に乗せて炊き上げる北条の郷土料理です。見た目の豪華さから、祝い事などでよく食されます。



【鹿島】



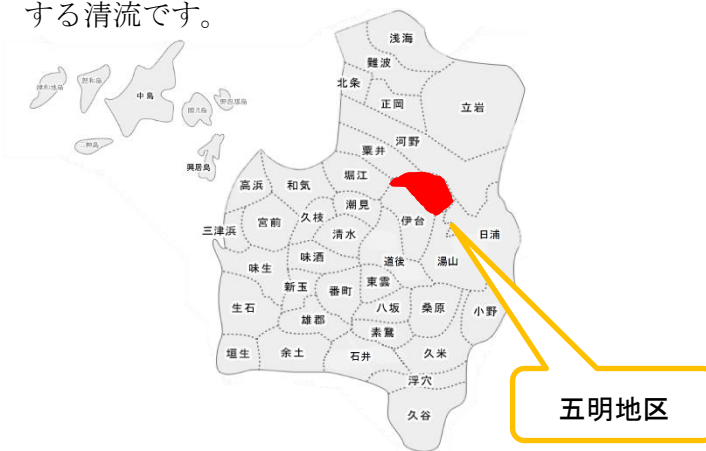
【北条鯛飯】

五明地区まちづくり協議会

面積：17.04km²
人口：554人
世帯数：167世帯
※R元.9.1 現在

五明地区は、標高300m余りの風光明媚な高原に位置しています。小学校は校区外からの通学も可能で「五明どんぐり号」というスクールバスが走っています。

石手川ダムにそそぐ五明川は、自然のホタルが生息する清流です。



地区の見どころ



◎五明ふれ愛の館

木造平屋の古民家を地元有志の皆さんが、約2年かけて改修しました。今では地元の皆さんの憩いの場として親しまれています。



◎松山市野外活動センター

スクールゾーン・キャンプゾーン・アドベンチャーゾーンからなる複合施設です。

アスレチック広場や多目的グラウンド、テニスコート、体育館など施設は充実しており、遊び道具やレンタルのキャンプ用品もそろっています。



【五明ふれ愛の館】



【松山市野外活動センター】

活動内容の一例

◎鹿島写生大会

船で鹿島に渡り、園児から大人までが絵を描く楽しさを感じながら、鹿島の魅力を知っていただくイベントです。

入賞作品は、北条ふるさと館で展示されます。



◎かざはや楽市

偶数月の第2日曜日に、JR伊予北条駅前通りが歩行者天国になる「かざはや楽市」が開催されます。

地域の団体などが北条ならではの特産品を扱う出店が並び、幅広い世代の人で賑わい、地域の活性化につながっています。



活動内容の一例

◎五明の里生活博物館

五明ふれ愛の館で開催される焼き物・陶芸教室で作った作品を館内で展示しています。

毎年、坂の上の雲ミュージアムで五明の里生活博物館展を開催し、作品展示に加え、コンサートなども開催されています。



◎五明の里活性化プロジェクト

地元産の食材を活用した「ご当地まかない料理の創作」や、地域による送迎サービスの実現に向けた「高齢者の買い物・通院支援」を行うためのモデル事業を実施しています。



素鷲地区まちづくり協議会準備会が設立されました！！

今まで各団体が単独で行っていた活動を地区全体の課題として捉えながら、地域の活性化につなげていきます。



素鷲地区まちづくり協議会準備会

会長 吉田 稔さん

9月4日（水）に素鷲地区まちづくり協議会準備会の設立総会が開催されました。
素鷲地区は、市内中心部に位置し、松山銀天街や大街道まで徒歩約10～20分で行くことができ、通勤や買い物にも便利な地区です。
準備会の設立を機に、これからは、各町などとも幅広い活動ができると期待しています。



人口 19,211 人
世帯数 11,015 世帯
※R 元. 9. 1 現在

地域力パワーアップ大会のお知らせ



日時：令和元年 10 月 27 日（日）11:30～14:15

場所：松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

【内容】

●事例発表

- ・ 桑原地区まちづくり協議会
- ・ 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
- ・ 山口県立大学食育プログラムチーム 食育戦隊ゴハンジャー
- 松山市コミュニティ・アドバイザーによる講評



今回は、桑原地区まちづくり協議会の
設立 10 周年記念大会と
同時開催します!!

■タイムテーブル

9:00～ 記念式典&開会アトラクション

10:00～記念講演

丸亀市川西地区自主防災会

会長 岩崎 正朔(せいさく) 氏

11:00～ステージイベント



フードコーナー・健康相談コーナー
キッズコーナーなどもあり!!

■駐車場

約 200 台（無料）

※大学正門・東門から

お入りください

【問合せ】

市民参画まちづくり課

電話：089-948-6963

【今後の目標や抱負を教えてください。】
まずは、私自身も含めてここに住んでいる方たちの幸福度が上がり、地元への思いが一層高まれば自然にコミュニティケーションが広がり、アイデアが生まれ、ささやかながらも達成感が共有できるようになるのではないかと思います。

【まち協で活動して良かったことを教えてください。】
マップ制作の情報収集のために改めて地域の神社や史跡などを訪ねることで、地域の魅力を再認識することができました。また地元の皆さんにお話をうかがったり、ご意見をいただいたりすることで、自身の見識が広がりました。

【まち協でどのような活動に取り組まれていますか?】
現在は地区のマップ作りに取り組んでいます。日浦地区をご存知ない方に興味を持っていただくとともに、地域にお住まいの皆さんに愛着をより深めていただけるような、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを心掛けています。

【日浦地区はどのようなところですか?】
石手川上流にある日浦地区はその水源となる清流と豊かな山林資源があり、緑豊かで穏やかな里山です。高齢世帯が多い地域ですが、小中学校があり、若い方達の元気や活気をいただいています。伝統行事である川施餓鬼やほたるまつりなどの行事にも取り組んでいます。

第25回 まちづくりで 輝く 人 地域で活躍している人を紹介します

今回の表紙を飾ったマップ作りでも活躍されている影浦加奈子さんを紹介します。



日浦地区まちづくり協議会
監事 影浦 加奈子さん

趣味 🍏

- ・ 季節の変化を写真におさめる
- ・ 主人作のキャンピングカーで自然や地域の伝統文化を探访